

ローワーハット

ニュージーランド ウェリントン地方



ローワーハット市から日本の皆様へ キアオラ！

南緯41.2092度 東経 174.9081度

ローワーハット市は、1840年にニュージーランド初のヨーロッパ人居留地として計画された都市で、この地のマオリ部族テ・アティアワの人々に歓迎され、現在では120カ国以上の人々が暮らす都市へと発展しました。

ローワーハットの本質は、さまざまな文化を受け入れる寛容さに見られます。川沿いの渓谷に位置しており、自然豊かで限りないレクリエーションに恵まれています。

ローワーハット市は、現在ニュージーランドのイノベーションおよび科学技術研究の中心地であり、入植当初の創造的精神が今もなお生き続けています。

ローワーハット市は、ビジネスの成長と革新を支援しており、市内全域の公共施設やインフラへの投資によって成長を続けています。

ニュージーランドのコミュニティーは、人々が『知り合い』か『知り合いの知り合い』のどちらかに分けられるほど、密接しています。

コーヒーを片手にビジネス戦略や新たな建築計画について市長と直接話し合ったり、公的機関との連携を模索したりすることが、地元のカフェで日常的に行われています。

パートナーシップの機会がどこにでもあります。人々は互いの共通点を素早く見つけて協力し合います。





ローワーハット市はニュージーランドと
ウェリントン地方両方の中央に位置しています！





ニュージーランドの首都から15分

ウェリントンは、創造的で多様性豊かな活気のある地域です。生活の質が高く、2017年および2018年のドイツ銀行の調査において、「世界一住みやすい都市」として2年連続で選ばれました。

世界的に有名な大学*や研究開発機関のある、革新的で世界に連携する科学技術コミュニティーの拠点となっています。

企業と高度なスキルを持つ人材が協力して、日々、最先端の研究に従事しています。

ウェリントンには、最高の教育を受けた、創造的で有望な人材が全国から集まっています。

ウェリントン地方には、デジタルテクノロジー、第一次産業、科学技術、高付加価値製造業、映画産業、高等教育、金融サービス、ホスピタリティ、観光など、多様性に富んだ知識集約的な地域経済が根付いています。

ウェリントンは、国の政策決定機関や規制機関に近く、またニュージーランド政府機関の大半にもほど近く、さらにビジネスネットワークや業界団体が集まっているため、才能豊かな新卒者や経験豊かなプロフェッショナルにとってたいへん魅力的な都市となっています。

> ウェリントン地方経済開発局はビジネスと都市部門の国際的な発展を目指しています。

wellingtonnz.com

* 2013年、ニュージーランドは、ロンドンのレガタム研究所から教育分野において世界一に選ばれました。



CREDIT: MATT CRAWFORD





CREDIT: NEW ZEALAND STORY

ニュージーランドのイノベーションの拠点

ローワーハットは、ニュージーランドのイノベーションの中心地であり、科学技術の研究開発の拠点です。

テクノロジーバレーとして知られるこの地方には以下の設備が集結しています。

- 2つの主要政府研究機関
- ニュージーランドのイノベーション機関「キャラハン・イノベーション (Callaghan Innovation)」
- 新規事業促進と共同作業のためのスペース
- 4つの一流高等教育機関
- 研究開発のための世界レベルのインフラ

ローワーハットの科学技術部門によるニュージーランド経済への貢献額は**3億8,000万ドル**、その雇用者数は**3,500人以上**に上ります。

地元企業が生んだ革新的科学技術には次のようなものがあります。

- **世界最高の費用対効果の高精度原子時計**
- **世界最速最新鋭のコンピュータ制御フライス盤および旋盤加工技術**
- **がんおよびアルツハイマーに対する新薬の開発につながる炭水化物化学の専門知識の世界最大規模の集約**
- **ニュージーランドが輸入し、使用後埋め立てていたPETプラスチック全量の3分の1をリサイクルできるニュージーランド唯一のPET再生利用工場**

Callaghan Innovation

BDG Synthesis
HTS-110 Ltd
Measurement Standards Laboratory of NZ
Kerasi Ltd
General Cable Superconductors Ltd
Glycosyn
Quest Integrity NZL Ltd
Robinson Seismic
Trinity Bioactives
DieselGas Ltd
Solid State Equipment Ltd
Victoria University
Nuevo Technology

◀ Alan MacDiarmid Centre

ローワーハット市の主要な研究機関は、以下のような分野における問題解決や新たな機会の創造に役立っています。

- 医薬品開発、バイオメディカル機器、臨床薬検査
- 健康への効果を証明し、新製品を開発するための食品検証技術
- 医療サービスの改善、臨床医と患者のためのコスト削減と効果改善を目的としたバイオテクノロジー研究
- 先端素材とナノテクノロジーの研究開発
- 自然災害の対応と復興
- 最先端の高付加価値製造設備

ローワーハット市は、住宅、商業、産業開発において成長を続けています。市議会は、次のような分野を通じて科学技術部門のさらなる発展を目指しています。

- 輸送、建設などの変革に寄与する、既存の枠組みに捕らわれない驚異的な技術を模索するイノベーションラボ
- 自動走行車、人工知能、3Dプリント、オートメーション、ロボット工学などの研究
- 科学技術事業に特化した還付税制
- コミュニティーサービスとインフラを改善するスマートシティテクノロジー
- 毎年恒例の科学技術フェスティバルなどのコミュニティーイベント
- 科学技術分野への若者の就職を奨励する教育的取り組み

> 詳細は下記ウェブサイトをご参照ください。
technologyvalley.nz



ローワーハット市は、現在も成長を続けています。ハット市議会の長期計画には、都市を変革し、経済成長を促し、住民の生活の質を向上させるための多くの新しいプロジェクトが盛り込まれています。

近年、新しい商業イベントセンターが完成しました。

地域のインフラや設備への投資を行っており、ホテルプロジェクト、住宅の誘致、レクリエーションセンター開発が現在進行中です。

リバーリンク

川沿いの遊歩道を新しく備えた都心での住民の生活の質の向上と交通網の改善を目標とするローワーハット市議会と政府の共同プロジェクト。



ホテル開発

会議やイベントの誘致が期待されている、新しいローワーハット・イベントセンターの近くに、2019年オープン予定のホテル。



スポーツヴィル

大規模なスポーツ大会の会場や、複数のクラブが共有して利用できる新スポーツ施設と人口芝グラウンド。



住宅奨励支援

「都市成長戦略目標」を達成するためにローワーハット市議会が行っている「住宅開発支援」では現在も数百棟の住宅を建築中。



2018年10月現在の市長および主な職員



レイ・ウォレス市長

Mayor Ray Wallace

ローワーハット市長

ray.wallace@huttcity.govt.nz

+64 4 570 6846

ローワーハット市のウォレス市長は、国際的な友好関係と文化の多様性を尊重する強い信念を持ち、姉妹都市ニュージーランド協会の副会長でもあることから、同市の姉妹都市との関係強化に貢献してきました。

また、世界的なテクノロジーバレー都市としてのビジョンを持ち、テクノロジー事業を奨励することを最優先してきました。

三期にわたって市長を務めるウォレス市長の主な目標は、ローワーハット市の活性化と発展です。このために、市のコミュニティーやレクリエーション施設、プール、屋内競技場、イベントセンター、サイクリングロードの整備などへの投資を積極的に行いました。



リンダ・ゴス-ウォレス

Linda Goss-Wallace

国際関係部長

linda.goss-wallace@huttcity.govt.nz

+64 4 570 3380

リンダ・ゴス-ウォレスは、この数年間、ローワーハット市の姉妹都市の関係管理の責任者として、国際関係の強化に尽力してきました。

海外の学校とつながるスクール・トゥ・スクール・スカイプや、教師交流プログラムを通じて、子どもから大人まで多くの人々が国境を越えてつながり、お互いの言葉や文化、教育、生活様式を学ぶことができました。

ウォレス市長の妻でもあるリンダは、女性としての視点を活かしながら、公務を果たしています。



ローラ・セッションズ博士

Dr. Laura Sessions

STEMMセクター・ディベロップメント・マネジャー

laura.sessions@huttcity.govt.nz

+64 27 282 2637

ローラ・セッションズ博士は、ビジネスサポート、教育、地域社会への取り組みを通じて部門の発展を促進する職責を担っています。

ローラは、生物学（理学士、理学修士）と科学コミュニケーション（博士）の学位を持ち、科学技術戦略の管理において15年以上の経験があります。



ローワーハットの暮らし

友好的で多様なコミュニティは、謙虚でゆったりとした居心地のよい雰囲気です。

ローワーハットは、温帯原生林に囲まれたハット川渓谷に位置しています。この渓谷は、美しいウェリントン港に向かって広がっており、東岸の砂浜へとつながっています。

美しい自然の環境、情熱的なスポーツ文化、才能あふれる芸術、受賞歴のある食文化を提供しています。

ローワーハットとウェリントンの間には電車とバスが定期的に運行されているため、ウェリントンで開催される様々なフェスティバルやイベント、博物館や美術館、劇場、スポーツ観戦、高等教育機関などへのアクセスに便利です。

平均気温は、夏が21°C、冬が9°Cと、とても過ごしやすい気候です。





ローワーハットの教育

ローワーハットは、ウェリントンが誇る世界クラスのヴィクトリア大学にもほど近く、60校以上の学校と技術研究機関が所在しています。

多くの学校が、世界中からの留学生を受け入れています。

ホームステイ家庭の多くは、留学生が滞在中の家庭も、滞りが終了した家庭も、学校との長期的な関係を築いています。

住居には一般的に庭があり、居住空間も広々としています。

ローワーハットには、多くのクラブを持つ盛んな地域スポーツコミュニティがあり、学校でも幅広いスポーツの選択肢が提供されています。



チルトン・セントジェームス
CHILTON ST JAMES
chilton.school.nz



ワイヌイオマタ・ハイスクール
WAINUIOMATA HIGH SCHOOL
wainuiomatahigh.ac.nz



セントバーナード・カレッジ
ST. BERNARD'S COLLEGE
sbc.school.nz



ハットバレー・ハイスクール
HUTT VALLEY HIGH SCHOOL
hvhs.school.nz



セイクレッド・ハート・カレッジ
SACRED HEART COLLEGE
sacredheartcollege.school.nz



ウェリントン・インスティテュート・オブ・テクノロジー
WELLINGTON INSTITUTE OF TECHNOLOGY (WELTEC)
weltec.ac.nz

> 詳細は下記ウェブサイトをご参照ください。

huttvalleynz.com/study



ローワーハットの交通

ローワーハット市は、ニュージーランドの中央に位置しており、ウェリントン首都圏の全てのアトラクションに容易に足を運ぶことのできる距離に位置しています。

ローワーハット市へのアクセスおよび市内の移動は、広範囲にわたる公共交通網と低料金または無料駐車場が利用できるため大変便利です。

ウェリントン国際空港からはエアポート・フライヤーバスが20分ごとに運行されています。

南島と北島を結ぶインター・アイランドフェリーは、市内からわずか10分の距離にあります。

ウェリントンからハットバレーには30分おきに列車が運行されており、市内の主な郊外地に停車します。

ウェリントン地方とハットバレー間の往復やハットバレー市内の移動には、路線バスが利用できます。

また、ウェリントン駅、空港への移動やローワーハット市内での移動には、レンタカー、タクシー、シャトルバスなどを容易に利用できます。

市内の探索に、デイズベイとウェリントン間を往復するハーバー・コミュニティ・フェリーを利用するのも魅力的な選択肢です。





どうぞご来訪ください！

私たちの街を、どうぞゆっくり探索してください。ローワーハットには、絵画のように美しいウォーキングやサイクリングのコース、海岸の広大な景色、野生のキウイが生息する丘を散策できる自然保護区があり、予期せぬ宝物に出会えるアウトドア天国です。

美しい海辺の村、ニュージーランドで最初に組織された欧州入植者の集落、海岸沿いの林の小道、豊かな自然を探索してください。

テ・プナ・ワイ・オラ (Te Puna Wai Ora) では、世界クラスの芸術、個性的な商店街、当地の純粋な水から作られたクラフトビールその他の飲み物が皆様のお越しをお待ちしております。

- ペトーン・セトラーズ博物館で、ニュージーランド入植の歴史を知る。
- デイズベイやイーストボーンで、海辺のピクニック、海岸や森林の散策をのんびり楽しむ。
- 歴史的町並みのジャクソン・ストリートで散策して、レストラン、カフェ、ブティックに魅惑される。
- 一流のアートギャラリー、ダウズ美術館で芸術に触発される。
- ペトーンを起点とするレムタカ・サイクリングロードで、海辺の滞在を追加する。
- 壮大なガイド付きオフロード四輪バイクで、ドラマチックな海岸線を探索する。
- 野生のキウイが生息する高木がそびえるオロンゴロンゴバレーの森で、ピクニックや散策をする。
- ペンカロウ・コーストのニュージーランドで最初の灯台にサイクリングする。
- 海の向こうの南島を見渡す壮大な景色が見られる丘に登頂する。
- アバロンパークのアドベンチャー・プレイグラウンドで、音や水と共に掘ったり滑ったり登ったり遊んだりする。



> 詳細は下記ウェブサイトをご参照ください。

huttvalleynz.com



ローワーハット市へのご来訪をお待ちしています。

詳細は下記ウェブサイトをご参照ください。

huttcity.govt.nz

HUTT CITY
TE AWA KAIRANGI

2018年9月 ローワーハット市発行
出典：ウェリントン地方経済開発局
ニュージーランドの貿易と企業
ニュージーランド・ストーリー